

ファームウェアファイル

FTP クライアントを使用して、本装置へファームウェアファイルの転送／取り出しを行うことができます。ファイル名に指定はありませんが拡張子は「.bin」となります。本装置はファームウェアファイルが転送されると、直ちに不揮発性メモリに書き込みを行いますので「put」に対するレスポンスには多少の時間がかかります。

※ ファームアップデートを行う際には、以下の手順にて行ってください。

・ver.1.xx から ver.2.00 以降のバージョンへのアップデート

- ① コンソール表示画面にて、バージョンが ver.1.xx であることを確認してください。
- ② 必ず、最初にブート ROM 用のプログラム「HDx_boot.bin」を本装置へ送信してください。また、ファイル名は変更しないでください。
- ③ 送信後、自動リセットします。再起動後、「SNMP RACK Boot ROM …」と表示します。
- ④ 次に、ファームウェアファイル「FW_xxx.bin」を本装置へ送信してください。
- ⑤ ログに「ファームウェア 受信」が残っていることを確認した後、本装置のリセットを行ってください。
- ⑥ 再起動後、バージョンが送信したファームウェアファイルのファイル名と同一であることを確認してください。

・ver.2.00 以降のバージョンからのアップデート

- ① コンソール表示画面にて、バージョンが ver.2.00 以降であることを確認してください。
- ② 次に、ファームウェアファイル「FW_xxx.bin」を本装置へ送信してください。
- ③ ログに「ファームウェア 受信」が残っていることを確認した後、本装置のリセットを行ってください。
- ④ 再起動後、バージョンが送信したファームウェアファイルのファイル名と同一であることを確認してください。

ファイル転送時には以下の点に注意して下さい。

- ◆ ファイル転送が正常に終了したことを示す「226 Closing data connection. Requested file action successful.」、または、「221 Service closing control connection. Logged out if appropriate.」というメッセージが確認された場合には、メモリ書き込み完了を確認した後、再起動を行って下さい。
- ◆ 上記以外のメッセージが表示され、FTP コネクションが切断された時点で、本装置のログに「ファームウェア受信」が残っていない場合には、ファイル転送に失敗した可能性が考えられますので、本装置のリセットを行った後に、再度、ファイル転送を行ってください。
- ◆ ファームのバージョンアップにより付加された機能の設定はデフォルト値となります。
- ◆ ファームのバージョンをダウンして「save」コマンドを実行した場合、再度バージョンアップする場合はファイル転送前に「defconfig」コマンドにより設定を初期化して下さい。設定ファイルが破壊され正常に動作しない可能性があります。
- ◆ 拡張子が「.cfg」の装置設定ファイルを転送した直後に、同じ装置設定ファイル取りだす際には、一旦、本装置のリセットを行った後に、再度、FTP 操作を行ってください。起動中に、同じ装置設定ファイルの FTP 操作を行いますと、動作不良に陥る可能性があります。

・ファームウェアのアップデート方法について

「SNMP II ユニット」はFTPサーバを実装しており、ファイルの送受信を行うことでファームウェアのアップデートを行うことができます。以下にその方法を示します。

- (1) ファイル送受信の機材として「SNMP II ユニット」の他に、LAN(Ethernet)インターフェースを装着し、FTPソフトウェア(3CServer, Windowsにも添付など)がインストールされたPCをご用意下さい。
- (2) 弊社が支給するアップデートプログラム(ファイル名「FW_xxx.bin」)をFTPクライアントがインストールされたPCにコピーします。
- (3) FTPクライアントが実装されたPCと「SNMP II ユニット」がTCP/IP経由で通信可能であることを確認します。
- (4) FTPクライアント側から先程のファームウェアのファイルを選択し、**バイナリ転送モード**でファイルPut要求をします。

FTPクライアントの操作方法はそのアプリケーションのマニュアルをお読みください。

Ex) Windows 添付のFTP ソフトの場合

- ① コマンドプロンプトの状態アップデートプログラムが入ったディレクトリに移動します。
- ② ftp IPアドレス リターン入力にてftp状態になります。
- ③ user名入力(SNMP IIの設定でSuperuserモードで設定したUser名を入力)リターン入力
- ④ Password入力(SNMP IIの設定でSuperuserモードで設定したPasswordを入力)リターン入力
- ⑤ ftp コマンドプロンプトが表示され put FW_xxx.bin リターン入力
- ⑥ Requested file action successful メッセージが表示されれば正常にファイル転送が終了
- ⑦ Bye リターン入力にてftp Mode 終了。

後はSNMP IIをResetしVersionコマンドにてx.xxとなっていることを確認する。